

発生動向の概況

インフルエンザは本格的な流行期に入りました。定点からの患者報告数は、第10週で681人(定点当たり11.2人)、第11週で1288人(21.1人)と約2倍に急増し、宇和島地区の定点当たり患者報告数が30.4人と流行警報の基準値*を超えました。今シーズン報告された患者年齢区分は、例年と比べ、10~14歳の児童・生徒の割合が多くなっています。今シーズンのウイルス型はAソ連型、A香港型、B型が検出され、A、B型が混在して流行しています。四国は全国と比べると流行の立ち上がりが遅く、患者報告数が少ない状況が続いていましたが、集団かぜ発生の報告も続いていますので、今後の動向に注意し、十分な休養と栄養をとって体調管理に心がけましょう。インフルエンザの予防にはマスク、うがい、手洗い等が有効です。(*国立感染症研究所感染症情報センター「警報・注意報システムとは」定点当たり報告数の基準値 警報:30以上 注意報10以上より)

感染性胃腸炎が宇和島地区を除く全域で増加してきました。特に、松山市、八幡浜地区で多発しています。病原体はノロウイルスに加え、ロタウイルス、サポウイルスが検出されています。例年、乳幼児の嘔吐下痢症の原因であるロタウイルスによる胃腸炎が、春先に増加します。手洗いを励行してください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中、南予で多発しており、第11週の定点当たり患者報告数は4.6人と、例年の同時期(過去10年平均1.3人)と比べ、非常に多い状況が続いています。この疾患はまれに重症化する事がありますので、喉の痛み、発熱などの症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。水痘(みずぼうそう)は横ばいで推移しており、四国中央地区を除く全域で多発しています。伝染性紅斑(りんご病)も全域で発生しています。この疾患は4、5年おきに流行期を迎えます。今シーズンはこの流行期に入りましたので、今後の動向に注意してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 今回、届出はありませんでした。

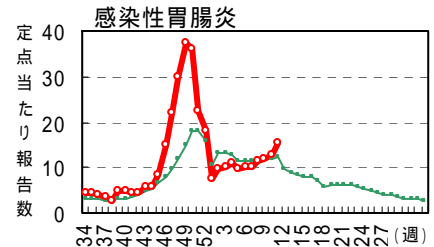
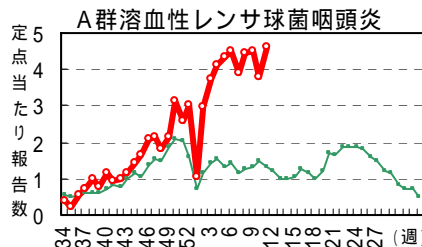
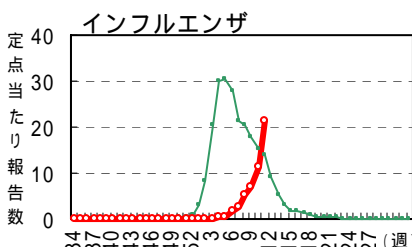
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 21.1	全域で急増した。例年と比べると10-14歳の患者発生割合が多い。
A群溶レン菌咽頭炎	↗ 4.6	例年の同時期と比べて多い状況が続いている。中南予で多発。
感染性胃腸炎	↗ 15.3	宇和島地区を除く全域で多発している。特に、中予および八幡浜地区で増加。
水痘	↗ 3.1	例年の同時期と比べ多くなっている。四国中央地区以外で多発。
伝染性紅斑	↗ 1.2	流行期に入っており、西条地区以外で多発している。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：急増しています。ほとんどA型ですが、B型もいます。(東予)
増加しています。年少児より年長児に多く見られます。これから春休みに入りますので、ピークに近いのでしょうか。(中予)
県下全域で流行しています。A型が主体でBは25%くらいです。(南予)
- A群溶レン菌咽頭炎：引き続き多く見られます。インフルエンザと併発するケースが少なくありません。(中予)
- 感染性胃腸炎：細菌性も少しみられます。(東予)
多くはウイルス性ですが、カンピロバクターなどの細菌性も見られます。家族内感染は少なくなりましたので、ロタウイルスなどノロウイルス以外のウイルスが多いようです。(中予)
一時の多発はありませんが、少しずつ増加傾向にあるようです。(南予)
- 伝染性紅斑：やや増加しています。小児だけでなく成人例も見られます。(中予)

過去30週の動向 (○—: 過去30週の動向、—●: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 19 年 3 月 22 日現在

第 9 週の 3 月に入って以降、インフルエンザ疾患を含む呼吸器感染症検体から、インフルエンザウイルス 6 株（西条地区 9 週 B 型 3 株、10 週 A 香港型 1 株、松山地区 9 週 B 型 1 株、松山市地区 10 週 A ソ連型 1 株）が分離されました。また、A 群溶レン菌 2 株（松山市地区 10・11 週）B 群溶レン菌 1 株（松山市地区 10 週）も検出されています。

感染性胃腸炎が増加傾向に転じていますが、これは原因ウイルスとしてノロ・ロタウイルスの流行に加え、サポウイルスの流行が始まったためと考えられます。3 月の胃腸炎患者検体 16 件中ノロ 5 件、ロタ 5 件、サポウイルス 2 件が検出（検出率 75%）されています。

週別インフルエンザウイルス分離状況（集団発生事例は除く）

型別	週期間	5 1/29-	6 2/5-	7 2/12-	8 2/19-	9 2/26-	10 3/5-	11 3/12-	計
Aソ連型	松山市							1	1
	計							1	1
A香港型	西条		3	1	2	1	1		8
	今治	1			1				1
	計	1	3	1	3	1	1		10
B型	西条				1	3			4
	今治					1			1
	計				1	4			5
計		1	3	1	4	5	1	1	16

過去 5 週 検出病原体（インフルエンザウイルス以外）

（2月12日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
7	2/12~2/18	西条	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			下気道炎	単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1
8	2/19~2/25	今治	感染性胃腸炎	ロタ・ノロ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	3
				ノロ	糞便	1
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1
9	2/26~3/4	西条	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	2
		今治	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
10	3/5~3/11	今治	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ノロ	糞便	1
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	1
		宇和島	不明熱	B群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 5	咽頭ぬぐい液	1
11	3/12~3/18	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
			ノロ	糞便	1	

月別病原体検出結果

検出病原体	2006			2007			合計
	10	11	12	1	2	3	
ウイルス							
エコー 18	1						1
ポリオ 1	1						1
ポリオ 3	1						1
エンテロ 71	1	2	1				4
インフルA香港				1	8		9
インフルB					1		1
RS		1	1	3	3	1	9
ムンプス	3	1	2				6
ロタ				1	11	5	17
ノロ	6	40	35	13	9	5	108
サポ		1	2	2		2	7
アデノ				1			1
アデノ 1	2	1	2				5
アデノ 2	1			1			2
アデノ 3	1						1
アデノ 5				1		1	2
単純ヘルペス 1			1	1	1		3
ウイルス計	17	46	44	24	33	14	178
細菌							
下痢原性大腸菌	2		1	1	1		5
サルモネラ O4		1					1
カンピロバクター	1	1	1	2			5
A群溶レン菌	2	3	5	2	4	3	19
B群溶レン菌						1	1
細菌計	5	5	7	5	5	4	31

臨床診断名別検出結果（2007年1月以降採取検体）

検出病原体	インフル A群溶 レン菌 咽頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	ヘル パ ン ギ ナ	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	合 計
インフルA香港	9						9
インフルB	1						1
RS				3	2	2	7
ロタ		17					17
ノロ		27					27
サポ		4					4
アデノ		1					1
アデノ 2						1	1
アデノ 5						2	2
単純ヘルペス 1				1	1		2
ウイルス計	10	49	1	4	2	5	71
下痢原性大腸菌		2					2
カンピロバクター		2					2
A群溶レン菌	9						9
B群溶レン菌						1	1
細菌計		9	4			1	14

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 11 週 (2007.3.12 ~ 3.18)

患者報告数	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ⁴⁾	
四国中央	76	1		3	28	1		2	1						-	-						四国中央
西条	187			14	77	21			7							3						西条
今治	112		3	15	57	12	1	5	8				5		7		1	3				今治
松山市	430	10		72	233	47	4	24	10				9		7	-	-	-	-	-		松山市
松山	144		1	31	73	15		3	7				1									松山
八幡浜	126			16	85	11		4	9				4					2				八幡浜
宇和島	213	5		20	13	9		6	3				1									宇和島
愛媛県	1288	16	4	171	566	116	5	44	45				20		17		1	5				愛媛県
1週前	681	21	5	140	468	128	7	34	35			1	21		17			3				1週前
2週前	425	26	4	167	439	149	7	31	43			1	29		15		1	1				2週前
3週前	313	25	3	165	430	106	23	32	38				30		15							3週前
年齢別	0-5ヶ月	5	3		4	3			5													0
	6-11ヶ月	8	6		36	7		2	31						1							1-4
	1	54	2	1	4	93	21	1	1	9			2				1	2				5-9
	2	56	3		3	70	17	1	1				2									10-14
	3	51			10	76	15	2	2				2		1							15-19
	4	61		1	17	50	22	1	7				1		2							20-24
	5	85	1		28	58	17		9				6									25-29
	6	90		1	34	46	9		10				2									30-34
	7	91	1	1	13	29	2		2				3									35-39
	8	109			18	24	3		4				1									40-44
	9	98			11	24			3													45-49
	10-14	349			27	44			2						2							50-54
	15-19	53				4																55-59
	20-29 ⁵⁾	42			6	8			1				1		1							60-64
	30-39	51													5							65-69
	40-49	28																				70-
	50-59	26													1							
60-69	18													3								
70-79 ⁶⁾	6													1								
80-	7													1								

定点当たり報告数

四国中央	15.2	.3		1.0	9.3	.3		.7	.3						-	-						四国中央
西条	18.7			2.3	12.8	3.5			1.2							3.0						西条
今治	14.0		.6	3.0	11.4	2.4	.2	1.0	1.6				1.0		7.0		1.0	3.0				今治
松山市	25.3	.9		6.5	21.2	4.3	.4	2.2	.9				.8		2.3		-	-	-	-	-	松山市
松山	20.6		.3	7.8	18.3	3.8		.8	1.8				.3									松山
八幡浜	18.0			4.0	21.3	2.8		1.0	2.3				1.0					2.0				八幡浜
宇和島	30.4	1.3		5.0	3.3	2.3		1.5	.8				.3									宇和島
愛媛県	21.1	.4	.1	4.6	15.3	3.1	.1	1.2	1.2				.5		2.1			.2	.8			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第10週 (2007.3.5 ~ 3.11)

患者報告数	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ⁴⁾	
四国中央	44	1		3	28	7		1	1						-	-						四国中央
西条	90	4		10	73	17			8					4		2						西条
今治	48	1		22	61	21	6	4	4					1		7			2			今治
松山市	211	12	3	72	190	52	1	13	13					10		6	-	-	-	-	-	松山市
松山	107	1	1	18	62	11		9	3							1			1			松山
八幡浜	90		1	9	49	10		1	3				1			1						八幡浜
宇和島	91	2		6	5	10		6	3					4								宇和島
愛媛県	681	21	5	140	468	128	7	34	35			1		21		17			3			愛媛県
1週前	425	26	4	167	439	149	7	31	43			1		29		15		1	1			1週前
2週前	313	25	3	165	430	106	23	32	38					30		15						2週前
3週前	154	29	2	144	380	123	8	26	25					20		10			7			3週前
0-5ヶ月	2	6			2	2			1										1			0
6-11ヶ月	6	4			19	9			21					1								1-4
1	26	7			69	24	3	2	13					3								5-9
2	32	2		5	56	15	3					1		2				1				10-14
3	36		3	10	63	27		2						2		1						15-19
4	43	1	1	26	35	22		3						7		1						20-24
5	45	1	1	19	54	13		7						2								25-29
6	52			19	32	12		6						3								30-34
7	42			15	34		1	2														35-39
8	49			12	17	2		2														40-44
9	48			12	26	1		3														45-49
10-14	175			20	41	1		7						1		1						50-54
15-19	19				5											1						55-59
20-29 ⁵⁾	30			2	15											1						60-64
30-39	30															3						65-69
40-49	16															4			1			70-
50-59	18																					
60-69	6															5						
70-79 ⁶⁾	5																					
80-	1																					

定点当たり報告数

四国中央	8.8	.3		1.0	9.3	2.3		.3	.3						-	-						四国中央
西条	9.0	.7		1.7	12.2	2.8			1.3					.7		2.0						西条
今治	6.0	.2		4.4	12.2	4.2	1.2	.8	.8					.2		7.0			2.0			今治
松山市	12.4	1.1	.3	6.5	17.3	4.7	.1	1.2	1.2					.9		2.0	-	-	-	-	-	松山市
松山	15.3	.3	.3	4.5	15.5	2.8		2.3	.8							1.0			1.0			松山
八幡浜	12.9		.3	2.3	12.3	2.5		.3	.8				.3		.5	1.0						八幡浜
宇和島	13.0	.5		1.5	1.3	2.5		1.5	.8					1.0								宇和島
愛媛県	11.2	.6	.1	3.8	12.6	3.5	.2	.9	.9			.0		.6		2.1			.5			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症

第10、11週 (2007.3.5 ~ 3.18)

	類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																		
		(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(9) 狂犬病	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコムイシン黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコムイシン耐性腸球菌感染症
第10・11週報告数	愛媛県																																						
	保健所別	四国中央																																					
		西条																																					
		今治																																					
		松山市																																					
		松山																																					
		八幡浜																																					
宇和島																																							
週推移	愛媛	11週																																					
		10週																																					
		9週																																					
		8週																																			1		
2007年累積数	愛媛県					4		1																	1	1	1		2										
	保健所別	四国中央																																					
		西条																																					
		今治					1		1																			1											
		松山市					3																				1												
		松山																																					
		八幡浜																																					
宇和島																																				1			

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2007.3.20集計)

全国 定点把握感染症 第9、10週 (2007.2.26 ~ 3.11)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
9週	愛媛県	7.0	.7	.1	4.5	11.9	4.0	.2	.8	1.2			.0	.8		1.9		.2	.2		
	近畿県	香川県	7.5	.7	.1	1.6	6.7	2.5	.2	.1	.7			.0	.5				.2		
		徳島県	9.5	1.0		1.1	14.1	2.0	.0	.5	.4	.0		.1	.2	.3					
		高知県	6.9	1.2	.1	1.5	7.0	2.5	.0	.5	.6			.1	1.2	4.0			.7		
	全 国	23.4	.3	.3	2.5	7.0	2.3	.3	.7	.6	.0	.0	.0	.6	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.0
	北海道	21.9	.7	.5	5.0	2.4	1.5	.1	1.1	.6			.0	.5		.2					
	東北	18.9	.5	.5	2.5	5.7	1.8	.1	1.0	.5	.0	.0	.1	.9	.0	.7			.8		.0
	関東	22.5	.1	.3	2.8	6.9	2.1	.2	.6	.6	.0	.0	.0	.4	.0	.8	.0	.0	.4	.0	
	甲信越北陸	27.0	.2	.6	3.8	7.1	2.0	.1	1.5	.6	.0		.0	.9	.0	.4			.5	.0	
	東海	26.5	.3	.3	2.0	7.2	2.0	.1	.8	.6	.0	.0	.0	.5	.0	.2	.1		.7		.0
近畿	25.5	.4	.2	1.7	6.3	2.3	.1	.5	.5	.0	.0	.0	.6	.0	.4			.3	.0		
中国四国	14.0	.6	.3	2.3	8.6	2.3	.2	.4	.6	.0		.1	.6	.0	.8			.4	.0		
九州沖縄	29.2	.3	.3	2.0	9.3	3.8	1.5	.3	.7	.0		.1	.7	.0	1.0			.7			

(2007.3.8集計)

10週	愛媛県	11.2	.6	.1	3.8	12.6	3.5	.2	.9	.9			.0	.6		2.1		.5			
	近畿県	香川県	14.3	.8	.2	1.2	6.7	2.3	.3	.3	.7			.2	.4	.3					
		徳島県	12.9	.4	.6	.8	11.5	1.8	.0	.0	.5				.3	.3					
		高知県	8.0	.2	.1	1.9	5.2	1.7		.5	.5			.1	1.5	1.7	.4		.3	.3	
	全 国	27.6	.2	.3	2.5	7.3	2.2	.3	.6	.6	.0	.0	.1	.6	.0	.7	.0	.0	.5	.0	
	北海道	27.5	.4	.5	5.0	2.9	1.6	.1	1.4	.5		.0	.0	.3		.7			.1		
	東北	25.9	.3	.3	2.7	6.1	1.7	.2	.8	.5	.0		.1	.9	.0	.6			.9	.0	
	関東	27.0	.1	.3	2.9	7.0	2.0	.1	.5	.6	.0	.0	.0	.4	.0	.9	.1	.0	.6		
	甲信越北陸	37.0	.1	.5	3.8	7.6	2.4	.2	1.1	.6	.0		.0	.9	.5	.0			.4	.0	
	東海	24.9	.3	.3	1.7	7.4	2.0	.1	.6	.6	.0		.0	.5	.4	.0	.0	.7			
近畿	26.3	.3	.3	1.6	6.6	2.2	.1	.5	.5	.0	.0	.0	.7	.4	.0	.0	.3				
中国四国	20.1	.5	.4	2.2	8.5	2.0	.2	.3	.6	.0		.2	.6	.0	.9	.0		.2	.0		
九州沖縄	34.2	.2	.3	2.1	9.7	3.4	1.3	.3	.7	.0		.1	.8	.0	.9	.0	.0	.7	.0		

(2007.3.14集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第9、10週 (2007.2.26 ~ 3.11)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																													
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル脳炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(9) 狂犬病	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症								
第9・10週報告数	全 国	1	15	3		24			1		1				1	2					2					11		21		3		5	1	28				13	1		2									
	四 国	愛 媛 県																																																
		香 川 県					2																																											
		徳 島 県																																																
		高 知 県																																																
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道																																																
		東 北 関 東		2			1																					1	3																					
		甲 信 越 北 陸		8	2		8										1						1					1	7																					
		東 海 近 畿		1												1												2	4																		1			
		中 国 四 国		1	3		4																					1	5																					
九 州 沖 縄						4				1																	1	1																						
週 推 移	全 国	10週	1	5	1		7									2						1					2	12		2		3	1	12											5			1		
		9週		10	2		17				1											1					9	9		1		2		16											8	1		1		
		8週		3			7				2					3						1					4	6		1		2	1	12											6	1		2		
		7週		6		1	11	1							1												5	6	1	1		1	1	14												5				
		6週																																																
2007年累積数	全 国	3	98	6	4	134	10		35	4	4	3		1	36	9					1	5				69	1	133	29	32	1	29	23	230	8	1								83	9		19			
	四 国	愛 媛 県					4			1																			1		1		2																	
		香 川 県					2						3																																					
		徳 島 県																																																
		高 知 県																																																
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		1			3	3			3												1					4	3	1				4	2															
		東 北 関 東	1	4	1		7			3						2												3	8		3		1	2	6													4		2
		甲 信 越 北 陸		38	2	2	20	3		10	1					1	6	3										14	57	10	9		7	8	119	4											23	1	8	
		東 海 近 畿		14			9	3		2	1					4	1											14	15		3		3	2	34													17	2	2
		中 国 四 国		32	2	2	31	1		8	2					9	1											8	31	7	6		5	4	40	3												11	1	3
九 州 沖 縄			2			29			6	1	3				4	2											7	3	6	2		6	1	9	1													12		

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2007.3.14集計)